

マラソン大会あれこれ ~雲ぐみに負けない太陽~

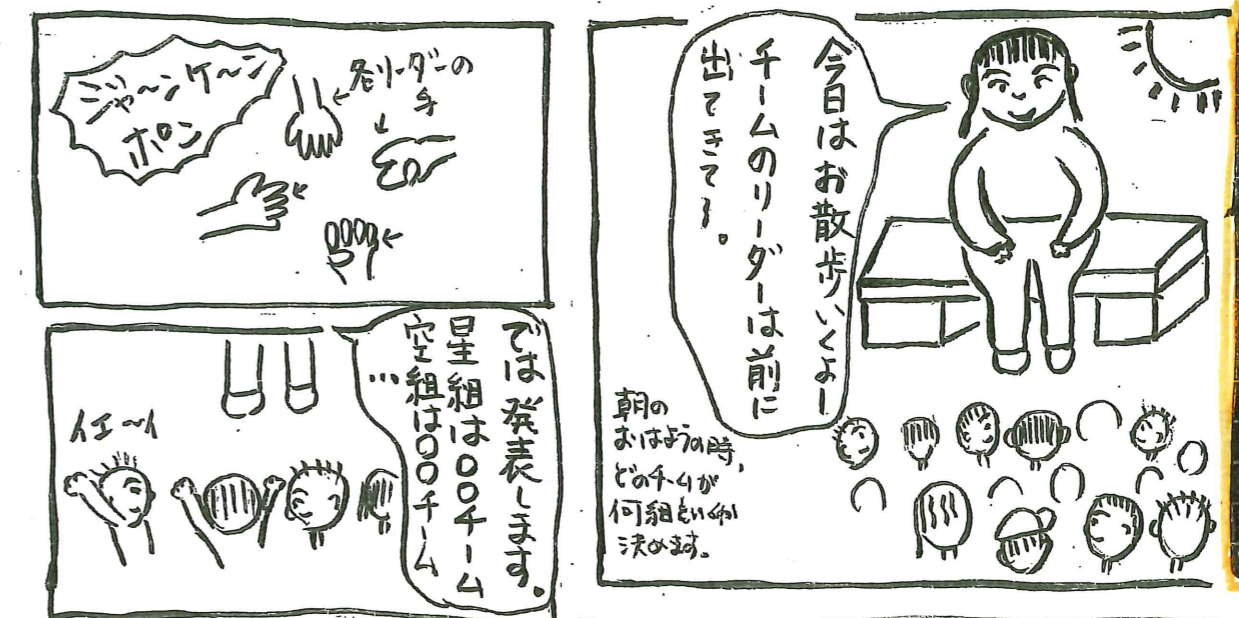
もう10年以上も前のこと。千比〜テカでやる「ぐるぐるマラソン」を経て、いよいよ本番と同じコースを走る「遠くマラソン」。(本番まで2週間くらい走る) 当時妻子ではマラソン大会の後「富士山をすりすべり」にテカ(虹太陽)が行った。そんな話で妻子1番のテカ太陽ぐみは「雲ぐみよりおてかたすりすべり行けないよ」なんて言われてた。(まあ実際はそんなことはないんだけど、太陽にはやはりがんばってほしいのだよ) この年の雲ぐみにはそうた、ともまといろ足に自信のある人たちがいて、マラソンにはとても気持ちがいい、と。そして「遠くマラソン」が始まると実を發揮し、太陽を抜かしてしまふ。なのでちゃんと走っていた太陽ぐみにも気持ちがいい。だけど、どんなにがんばってもそうたに抜かされてしまふ太陽ぐみおぢやがいた。おぢやはそれか「とこもくやくて、泣くこともあった。でも練習したりと速く走るようになり負けないこともあった。だけどいざ本番では雲ぐみそうたは惜しくも抜かされてしまふ。でもくじけずことなく完走して、やりきた顔をした。速くた、おてかた、本番の結果がどうであった、と。そこに行くまでの過程が大事な話で、おぢやにとた、千比と一緒にやるマラソンから本番までの色々なこと。その瞬間にリアルに感じながら取り組んでたんだな、向合、といたんだなと思う。その経験はまことおぢやの体の一部になつていて、何かがあつた時に助けにくるんだなと思う。そうた？ おぢや!

「マラソンで忘れられないのは…」

今19歳のあおみのこと。雲ぐみの時のあおみはコースを走る「遠くマラソン」で常にダントツビリで、キツそうだったり、泣いて走っていることもあって、大人達もいつも気にしながら見守っていた。けれど、妻子にきて、千比達と真夏のオハヨウをする時に出席すると、(後から一緒にまたとてた)「100アオちゃん」に『しんじ板かして1位になさぞ!』っていつも青れやかな笑顔で答えるのだった。しんじはその年の太陽でダントツ1位で毎日のように先頭を走っていた男なので、あおみのまおいな前向きさに大人達はいつも感心し、スゴいって話していた。そのあおみは、虹になつてももちろんまじめに走り、太陽では、2位とか3位で帰ってくるようになり、毎日みんなの前で、そのがんばりを称えられるようになった。小学生になつても市のマラソン大会で走っていたよ(父ちゃんも母ちゃんも大会に出るマラソン家族に

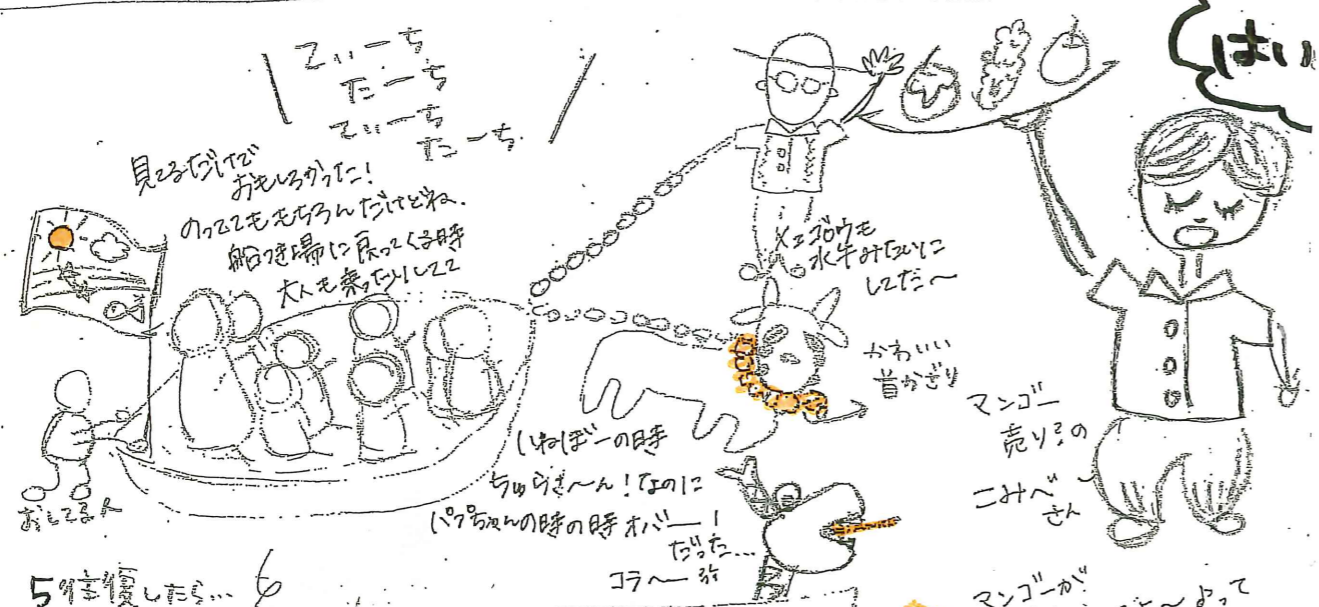
なつた) マラソンの神様はやっぱり、雲ぐみのあおみを見てたにちがいない。もう10はうちの娘さきの話。太陽の時の担任はみこべ。その年太陽の女は1人だったから、みこべは虹の女に負けたくない、太陽の意地を見せよう！って思ったんだと思う。さきは練習の時も速くなかつたと思うけど、たしか大会前日、熱を出し休んでしまった。そしたら、どろろのクラスが散歩でうちに来た？ みこべからの手紙を持って、それには『さき、明日は死ぬ気で走りなさい』って書いてあった。次の日、さきはたぶん熱を下げたか、計らなかつたのかな？ 走った。ゴール近くの川沿いで見つけたチームに「お母さん、さき、今死ぬ気で走っているよ」とハイハイしながら言っかけて行つた。…らすぐ片方の靴が月夜がケイスケに抜かされたけど、女で1位だった。(初)、喋れただけからね、まだ余力あるじゃん！ だけど、かつこ良かったです。みこべのおかげ。靴を捨て、チームもゴールに行きました。

ごちやごちや散歩の巻

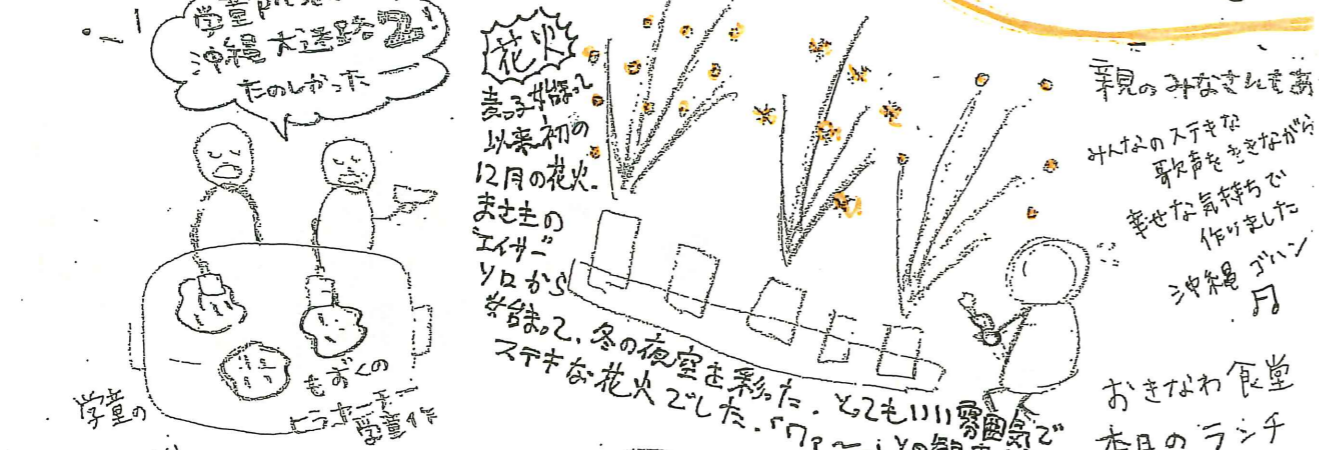


今年、今年の散歩は密にならないうちに、4千メートルに分かれて散歩。日、空、風、雲組は、チームと一緒に行くか、当日の朝決めます。星組ちゃん達は人気あつたな。千比たちはテカと緒だったから、グングン歩きます。空組も亀島公園からいななへ、ちやらです。散歩先で、別のチームと会うなんてことも。スムーズに行ったり、行かなかったり。人数は少人数だけだけど、笑わりはとて、も密な妻、子、ら、い、ご、ち、や、ご、ち、や散歩です。

10月にみんなが「麦、子どもみんながやりた」ことを話しあて。→



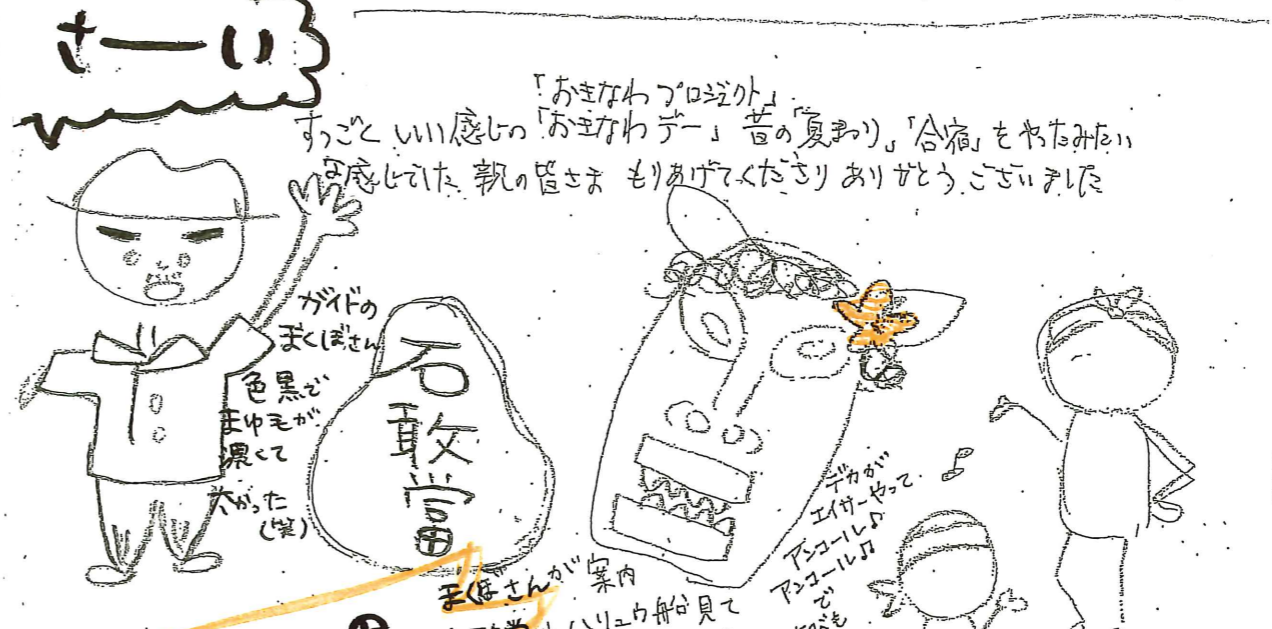
5ヶ月前の夕立...
 1番前の夕立...
 ネットも...
 学童 presents
 沖縄大道路2!
 楽しかった



おきなわ食堂
 本日のランチ
 「タコライス」
 美味い!!
 エコな食べ方...
 学童の大人おみこい
 ばるまきき作
 パロニャー...
 美味しい...

→ 地域の人たちもシーサーを貸してくれた。あーおもしろかった! 楽しかった!

→ できた沖繩DAY. 約2ヶ月かけてちびから学童まで



これー沖縄
 シーサーは中にも入れます。
 楽しかった...
 ハイビスカス



おもしろい!!
 美味い!!
 エコな食べ方...
 学童の大人おみこい
 ばるまきき作
 パロニャー...
 美味しい...

あー楽しかった! 麦、子どもみんながやりた。あーおもしろかった! 楽しかった!

みんなが準備できて、ここに沖縄へ行ってきました。おもしろい人たちも沖縄に行ってきた。おもしろい人たちも沖縄に行ってきた。おもしろい...

井戸と川づくりめっちゃ楽しそうだな
あずかですが、川づくりの足しにして下さい
のんちゃんのおいこ 山田健さま

あけましておめでとうございませう
明るい年でありますように
杉山葉子さま

賛助会員の みなさまからの

ピンに小銭をためて
集まりました〜♡

中野 豊三郎さま
(OB けいこちゃんのおじいちゃん)

毎日食べる主食がとても重要なんだ。
子供は知識教育より先に
感性教育が大切だぞ。

掃除をする、挨拶をする、履物をそろえる
元氣ごほんの健康給食 笹本宗壽さま

本誌関係紙ありがとうございました。
麦子のますますの元氣、発展を祈ります。
元保護者 鈴木才代子さま

このごろなぜかよくオバ先生のこぼれかみでできたぞ
こびぎ通信届いてびっくりしました！
しんび伝心だね。うれしかったぞ
また龍ちゃんと遊ぶにいきたいぞ。
いつも元氣と勇氣をありがとうございませう
いつも大変、大変だって言ってるぞ。
変わるのほ 佳い方に決まってるぞ!!
今、とくに大きく佳く変わる時。
あ〜大変大変 毎日大変♡♡♡
龍ちゃんの友人 和恵さま

御無沙汰しています。
こびぎ通信、毎回楽しみに読んで
いただいています。
「まりなちゃんの見」「あかえりかだん」
見てみた〜い!
い木メゴローくんにも会って見た〜い!!
みなさんこんな世の中ですが
お元氣にお過ごし下さい!!
元職員 川向 麗理子 さま

元氣で明るい日々が暮らせますように♡
応援しております
水谷 昌平さま 久美子さま 水谷商店

いただいた メッセージ

毎日が大変な日々となっていますが
園児さん、先生方がお元氣で過ごせますように。
人形劇団 桜ごんぼ 金川クミさま

いつも有難うございませう
スチキ保育の展開... 頑張らねばならぬ!
遠い山支阜よりエールを送ります
以前訪問しました 木村あけみさま

いつも応援ありがとうございませう

中村 清五郎さま
大浜農園さま
竹部 桂子さま
上映会関係
ハートオヴミラクルさま
「いただきます」応援団さま
とも、としおじいちゃん
井戸屋さま (麦子の井戸を掘っていただいた)
Dogs 腹話術研究会さま
かなん鍼灸院さま
平田 真由美さま
馬場 真理子さま
高橋 和彦さま
染谷 啓介さま (OB)

岡崎 利行さま
泉田 哲弥さま (OB 保護者)
伊佐 布理恵さま
ミサ子さま (オバ中学同級生)
野並 さま
井戸水カンパ (6,000-)
LAUKIKA さま
北海道で安全安心超美味なケーキ屋さん
大矢 美紗子さま
渡辺 ひかりさま
〜マンスリーでのご支援
ありがとうございます〜

いつも賛助会をご支援くださりありがとうございます。

麦っ子畑保育園賛助会は2000年8月、園児達がよりよい環境で生活できるよう、少ない助成金では何ともしがたい施設や設備を充実させる為に、皆さまからのご支援を仰ぎたく発足しました。おかげさまで2017年7月より認可保育園としてスタートし4年目の春を迎えようとしています。ご支援していただいている皆さまに、心から感謝申し上げます。お振り込みいただいた賛助会費は、園建設にかかった費用の補填として使わせていただいております。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

2020年7月～2022年1月迄に集まった賛助会費は

540,629円でした。ありがとうございました。

*賛助会費は1口1,000円以上から受付けております。
皆さまのご支援・ご協力をお願いいたします。



編集後記

去年の暮れに亡くなったひめちゃんは、49日が過ぎて星谷寺で眠っています。たまたま我が家のお墓のすぐそばなので、お墓参りに行ってきました。ナムナムしてお話ししても、まだどこかで信じられず「み～こべ～、何してるの？」と、いたずらっぽい笑顔で肩をたたかれそうです。前任のはたぼーの後を引き継いで30年以上も今の麦っ子の食事の基盤を作ってきたし、特に10年前に起きた福島原発事故以降、子ども達を内部被曝から守る為に、安心、安全な素材で給食を作ることに心をくわしていました。そして何よりも自然の恵みが生かされることを大事にしていた人でした。

ひめちゃんが療養中からずっとお台所を支えてきたぼっしーやけいちゃん、あやっち、たけのこちゃん達、ありがとうね。ひめちゃんの代わりはできないと思いますが、毎日ひめちゃんの気配を感じながらいろんなことを話し合っているんで、きっとひめちゃんが助けてくれるはず。そしていつかきっと、新しいお台所の姿が麦っ子の顔になっていくことを信じています。(みこべ)

